

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【公開番号】特開 2019-97987 (P2019-97987A)  
 【公開日】令和 1 年 6 月 24 日 (2019.6.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-024  
 【出願番号】特願 2017-233767 (P2017-233767)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技制御手段と、

前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

前記有利状態の確率に関する設定値を設定可能な設定手段と、

可変表示を行い特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御可能であるとするとともに、前記特定表示結果とは異なる特殊表示結果が表示されているときに遊技媒体が特定領域を通過したことに基づいて前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、

いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定情報を含む情報を出力可能な情報出力手段と、を有し、

前記有利状態制御手段は、前記設定手段により設定された設定値に応じた確率により前記特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御し、

前記演出実行手段は、

前記情報出力手段から出力された情報に基づいて、遊技媒体が前記特定領域を通過したときに通過報知演出を実行し、

複数種類設けられた前記通過報知演出を前記設定情報から特定される設定値に応じて異なる割合で実行可能である、遊技機。

【請求項 2】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技制御手段と、

前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記遊技制御手段は、

前記有利状態の確率に関する設定値を設定可能な設定手段と、

可変表示を行い特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、

前記有利状態に制御されているときに遊技媒体が特定領域を通過したことに基づいて、前記有利状態とは異なり、通常状態よりも遊技者にとって有利な特別状態に制御可能な特別状態制御手段と、

いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定情報を含む情報を出力可能な情報出力手段と、を有し、

前記有利状態制御手段は、前記設定手段により設定された設定値に応じた確率により前記特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御し、

前記演出実行手段は、

前記情報出力手段から出力された情報に基づいて、遊技媒体が前記特定領域を通過したときに通過報知演出を実行し、

複数種類設けられた前記通過報知演出を前記設定情報から特定される設定値に応じて異なる割合で実行可能である、遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００２】

従来、設定値の変更が可能な遊技機として、特開２０１０－２００９０２号公報に記載されているものがある。また、遊技媒体である遊技球が特定領域を通過したときに通過報知演出を実行可能な遊技機として、特開２０１６－２０２６０５号公報に記載されているものがある。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００３】

【特許文献１】特開２０１０－２００９０２号公報

【特許文献２】特開２０１６－２０２６０５号公報

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

しかしながら、特開２０１０－２００９０２号公報や特開２０１６－２０２６０５号公報に記載の技術では、設定値が設けられた遊技機の通過報知演出について改善の余地があった。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明は、かかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、設定値が設けられた遊技機における通過報知演出の興趣を向上させることのできる遊技機を提供することである。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 0 6 】

( 1 ) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、  
遊技者にとって有利な有利状態（大当り遊技状態等）に制御可能な遊技機（パチンコ遊技機 1 等）であって、  
遊技制御手段と、  
前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、  
前記遊技制御手段は、  
前記有利状態の確率に関する設定値（設定値 1 ～設定値 3 等）を設定可能な設定手段（遊技制御用マイクロコンピュータ 1 0 0 等）と、  
可変表示を行い特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御可能であるととも、前記特定表示結果とは異なる特殊表示結果が表示されているときに遊技媒体が特定領域を通過したことに基づいて前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、  
いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定情報を含む情報を出力可能な情報出力手段と、を有し、  
前記有利状態制御手段は、前記設定手段により設定された設定値に応じた確率により前記特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御し、  
前記演出実行手段は、  
前記情報出力手段から出力された情報に基づいて、遊技媒体が前記特定領域を通過したときに通過報知演出（V 入賞設定示唆演出）を実行し、  
複数種類設けられた前記通過報知演出を前記設定情報から特定される設定値に応じて異なる割合で実行可能である。

## 【 手続補正 7 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 7

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

## 【 0 0 0 7 】

( 2 ) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、  
遊技者にとって有利な有利状態（大当り遊技状態等）に制御可能な遊技機（パチンコ遊技機 1 等）であって、  
遊技制御手段と、  
前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、  
前記遊技制御手段は、  
前記有利状態の確率に関する設定値（設定値 1 ～設定値 3 等）を設定可能な設定手段（遊技制御用マイクロコンピュータ 1 0 0 等）と、  
可変表示を行い特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御可能な有利状態制御手段と、  
前記有利状態に制御されているときに遊技媒体が特定領域（V 領域）を通過したことに基づいて、前記有利状態とは異なり、通常状態よりも遊技者にとって有利な特別状態に制御可能な特別状態制御手段と、  
いずれの設定値に設定されたかを特定可能な設定情報を含む情報を出力可能な情報出力手段と、を有し、  
前記有利状態制御手段は、前記設定手段により設定された設定値に応じた確率により前記特定表示結果が表示されたことに基づいて前記有利状態に制御し、  
前記演出実行手段は、  
前記情報出力手段から出力された情報に基づいて、遊技媒体が前記特定領域を通過したときに通過報知演出（V 入賞設定示唆演出）を実行し、  
複数種類設けられた前記通過報知演出を前記設定情報から特定される設定値に応じて異なる割合で実行可能である。

このような構成によれば、設定値が設けられた遊技機における通過報知演出の興趣を向

上させることができる。